PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

10-222305

(43)Date of publication of application: 21.08.1998

(51)Int.CI.

G06F 3/033 G09F 9/00 H01H 13/70

(21)Application number: 09-041656

(71)Applicant: NISSHA PRINTING CO LTD

(22)Date of filing:

10.02.1997

(72)Inventor: YAMADA SHINYA

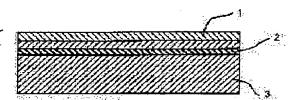
IMAI KENJI

(54) MOUNTING STRUCTURE FOR TRANSPARENT TOUCH PANEL

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To facilitate reattachment and redetachment after a transparent panel and a display are mounted by mounting the transparent touch panel and display through a transparent repeeling sheet over the entire surface.

SOLUTION: The transparent touch panel 1 and the display 3 such as a liquid crystal display element are mounted through the transparent repeeling sheet 2 over the entire surface. The transparent repeeling sheet 2 constitutes a gel sheet, which is tacky. The transparent repeeling sheet 2 is obtained by molding a transparent high polymer adhesive into a gel sheet. There are urethane-based, acryl-based, and natural high polymer materials as the high polymer adhesive. The transparent touch panel 1 and display 3 withstand a vertical separating force and a horizontal shifting force and are easily separated by being put away from each other by peeling from an end part. Therefore, the transparent touch panel 1 and display 3 are not peeled in a normal use state after mounting.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

27.03.1998

Date of sending the examiner's decision of rejection]

Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

3118431

[Date of registration]

06.10.2000

[Number of appeal against examiner's decision of rejection

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

YI

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-222305

(43)公開日 平成10年(1998)8月21日

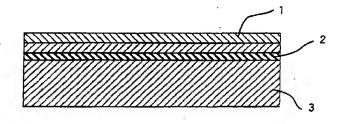
							(43)公用		以10年 (1998)	3月21日
(51) Int. Cl. 6		識別記号			FI					
G06F	3/033	360			G06F	3/033	360	Α		
G09F	9/00	366			G09F	9/00	366	E		
H01H	13/70				H01H	13/70		E		
	審査請求 有 請求項の数 2			2	FD (全3頁)					
(21)出願番号	特願平9-41656			(71)出願人						
(00) UEZ E				日本写真印刷株式会社 京都府京都市中京区壬生花井町3番地						
(22) 出願日	平成9年(1997)2月10日			(80) 5% BD 47			京区壬生	花井町3番地		
					(72)発明者		真也			
									花井町3番地	B
					(72)発明者		印刷株式会	会任内		
					(12)完明有			ナマイル	+++ m+0+=+1+	ь
							京都中午 <i>,</i> 印刷株式会		花井町3番地	B
	7					平子兵	日小加小木工	E TIPY		
			-							
					L					

(54) 【発明の名称】透明タッチパネルの実装構造

(57)【要約】

【目的】 透明タッチパネルとディスプレイの実装後の 再脱着が容易な透明タッチパネルの実装構造を提供す る。

【構成】 透明タッチパネル1とディスプレイ3とがウレタン系の高分子粘着剤からなるグルシートを透明再剥離シート2として全面的に介して装着されていることにより、実装後の再脱着が容易である透明タッチパネルの実装構造。



1

【特許請求の範囲】

透明タッチパネルとディスプレイとが透 【請求項1】 明再剥離シートを全面的に介して装着されていることを 特徴とする透明タッチパネルの実装構造。

【請求項2】 透明再剥離シートがウレタン系の高分子・ 粘着剤からなるゲルシートである請求項1記載の透明タ ッチパネルの実装構造。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術の分野】本発明は、透明タッチパネ 10 ルをディスプレイの前面に実装する構造に関する。透明 タッチパネルの実装構造は、CRTや液晶表示素子など のディスプレイの表示面を透視しながら透明タッチパネ ル表面をペンや指などで押圧することによって各種の操 作を行なうようになっている。

[0002]

【従来の技術】従来から知られている、透明タッチパネ ル1とディスプレイ3との間に空気層が存在するタイプ の透明タッチパネルの実装構造では、空気層の界面での 反射により透過率が低下するなどの問題があった。特開 20 昭61-131314号公報に係る発明では、この空気 層に代えて透明粘着層4を介在させることによって、空 気層を排除した透明タッチパネルの実装構造としている (図4参照)。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかし、このタイプの 透明タッチパネルの実装構造は、透明タッチパネル1と ディスプレイ3とが透明粘着層4を介して接着されてい るため、以下のような問題点を持っており、現在ほとん ど採用されていない。

【0004】すなわち、透明タッチパネル1とディスプ レイ3とを引き剥がそうとすると、透明粘着層4が透明 タッチパネル1側とディスプレイ3側とに分離して引き 剥がされたり、透明粘着層4の一部が伸ばされて膜厚が 不均一になったりするので、透明タッチパネル1とディ スプレイ3とをそのまま再度接着して使用(リサイク ル) することは困難または不可能であった。その結果、 実装後に透明タッチパネル1またはディスプレイ3のい ずれかにのみ破損などの製品異常が発生した場合でも、 メンテナンス時に両方とも交換しなければならないこと 40

【0005】したがって、本発明の目的は、上記の問題 点を解決することにあって、透明タッチパネルとディス プレイの実装後の再脱着が容易な透明タッチパネルの実 装構造を提供することにある。

[0006]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため に、本発明の透明タッチパネルの実装構造は、透明タッ チパネルとディスプレイとが透明再剥離シートを全面的 に介して装着されているように構成した。

【0007】上記構成において、透明再剥離シートがウ レタン系の髙分子粘着剤からなるゲルシートであるよう に構成してもよい。

[0008]

【発明の実施の形態】以下、図を参照しながら本発明に ついて詳細に説明する。

【0009】図1は本発明に係る透明タッチパネルの実 装構造の一実施例を示す断面図、図2は本発明に係る透 明タッチパネルの実装構造について垂直方向のまたは水 平方向の力を加えた状態を示す図、図3は本発明に係る 透明タッチパネルの実装構造の分解方法を示す図であ る。図中、1は透明タッチパネル、2は透明再剥離シー ト、3はディスプレイをそれぞれ示す。

【 0 0 1 0 】 本発明の透明タッチパネルの実装構造は、 透明タッチパネル1と液晶表示素子などのディスプレイ 3とを透明再剥離シート2を全面的に介して装着したも のである。透明タッチパネル1とディスプレイ3との装 着に特別な技術は必要なく、ただ単に透明再剥離シート 2を両者間に挟むだけである。よって誰でも簡単に装着 できる。

【0011】透明再剥離シート2は、粘着剤の塗布層か らなるものではなく、ゲルシートを構成し、このゲルシ ート自体が粘着力を持つものである。このような透明再 剥離シート2は、透明な高分子粘着剤をゲルシート状に 成形することによって得ることができる。高分子粘着剤 としては、ウレタン系、アクリル系、天然高分子材料系 などがある。透明再剥離シート2を介して装着されてい る透明タッチパネル1とディスプレイ3とは、垂直方向 - に働く引き離しの力や水平方向へのズレの力(図2)に 30 は強く、端部からめくるように双方を引き離すと容易に 分離する(図3)という特徴を有する。したがって、実 装後における通常の使用状態では透明タッチパネル1と ディスプレイ3とが剝がれる心配はなく、メンテナンス 時などには簡単に剝がすことができる。なお、透明再剥 離シート2の粘着力は、度重なる脱着によっても低下し ないことはいうまでもない。

【0012】また、高分子粘着剤からなる透明再剥離シ ート2は、ゲル特有の弾力性によりショック吸収材とも なり、様々な衝撃や変形からディスプレイ3を保護する f役目も果たす。さらに、透明再剥離シート2の屈折率 は、空気より大きく、透明タッチパネル1に使用される ガラス、プラスチック、フィルムおよびディスプレイ3 を構成するガラスの屈折率に近いので、透明再剥離シー ト2と透明タッチパネル1およびディスプレイ3との界 面での反射は無く、最終的には空気層を有する構造より 5~7%透過率が高くなる。

【0013】さらに、高分子粘着剤としてウレタン系の ものを使用する場合には、透明再剥離シート2が吸水性 および吸気性を兼ね備えた材料となるため、透明タッチ 50 パネル1をディスプレイ3に装着したときに、透明タッ

チパネル1またはディスプレイ3と透明再剥離シート2との間に混入した気泡を透明再剥離シート2が室温にて吸収し、最終的には特別な処置なしで気泡のない製品を得ることができる。なお、特別な処置とは、たとえば透明タッチパネル1表面の端部から圧力を加えながらロールを移動し気泡を追い出す処置などである。このような特別な処置は、透明タッチパネル1がフィルムである場合にのみ適用できるが、透明タッチパネル1がガラスの場合には適用できない。したがって、後者の場合には、前記室温での気泡吸収作用が極めて有用となる。

[0014]

【発明の効果】本発明の透明タッチパネルの実装構造は、以上のような構成からなるので、次のような効果を奏する。

【0015】すなわち、透明タッチパネルとディスプレイとが透明再剥離シートによって全面的に装着されるため、実装後の再脱着が容易である。その結果、実装後に透明タッチパネルまたはディスプレイのいずれかにのみ

破損などの製品異常が発生した場合、メンテナンス時に 一方のみを交換すればよい。また、破損していない方 は、そのままリサイクルすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る透明タッチパネルの実装構造の一 実施例を示す断面図である。

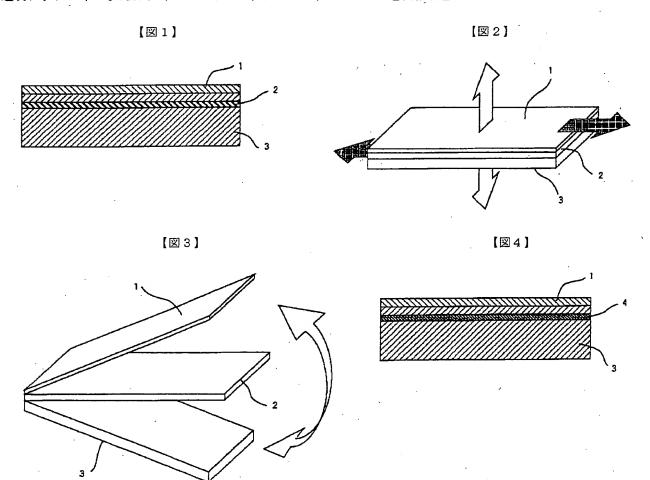
【図2】本発明に係る透明タッチパネルの実装構造について垂直方向のまたは水平方向の力を加えた状態を示す図である。

10 【図3】本発明に係る透明タッチパネルの実装構造の分解方法を示す図である。

【図4】従来の一般的な透明タッチパネルの実装構造を 示す断面図である。

【符号の説明】

- 1 透明タッチパネル
- 2 透明再剝離シート
- 3 ディスプレイ
- 4 透明粘着層



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.